

平成 28 年度 大阪府立城東工科高等学校 第 3 回学校協議会（報告）

○開催日時：平成 29 年 2 月 1 日（水）15：00～16：30

○開催場所：大阪府立城東工科高等学校
1 号棟 4 階 第一会議室

○出席者

委員 4 人（敬称略）

中農 康久：株式会社中農製作所 会長

山田 茂：株式会社山田製作所 社長

稲富 恵子：本校 P T A 会長

西口 眞弓：本校 P T A 副会長

本校職員 10 人

○内 容

1. 校長挨拶

2. 報告

①平成 2 8 年度学校経営計画（自己評価）について

②平成 2 9 年度学校経営計画について

③広報関係の情報提供について

④進路について

⑤資格取得について

⑥学校教育自己診断アンケートについて

⑦海外研修について報告

3. 協議

①平成 2 8 年度学校経営計画及び学校評価について

②城東工科高校 P R リーフレット「高校入試をお考えの中学生の皆さんへ」について

③インターンシップの充実について

④ P T A について

○協議概要（意見等抜粋）

①平成 2 8 年度学校経営計画及び学校評価について

<委員より>

- ・部活動の加入率が目標に達していないが、生徒のバックボーンとして、お金の面での問題点があるのではないか。

⇒ P T A の意見としては、お金の面が直接の原因として部活動の妨げになっているケースは少なく、人間関係や遊ぶ時間の確保に理由があると考えられる。

⇒学校として原因を探っていく方針である。

- ・アンケートの質問で、不適切な聞き方をしている項目がある。

⇒まとめて結果を見られるように質問は1つにしたが、実際は教員と生徒で聞き方を変えているため問題はない。

②城東工科高校PRリーフレット「高校入試をお考えの中学生の皆さんへ」について

<委員より>

- ・USB等にして各中学校で全員が見られるようにしてはどうか。

⇒検討していきたい。

③インターンシップの充実について

<委員より>

- ・全員参加していると言っても、職場見学のようなものを行っているだけでは意味があまりない。見学ではなく、実際にやってみる経験をしなければならない。また実際にインターンシップを行っている生徒に対しても事前指導が弱い。中学校でも、電話でアポをとったり、履歴書を書いたりしているのだから、高校はもっとしっかりとした指導をしなければならない。本当の就学体験をさせるべきだ。

⇒これから改善していきたい。

④PTAについて

<委員より>

- ・近年、PTAは任意加入であるため、加入しない保護者が増えてきていると聞くが、城東工科ではそのような心配はないか。

⇒現在のところは心配ないが、今後そのような動きに対して、説明の仕方等を工夫していく必要がある。

○校長より

①委員への感謝

②卒業式の案内

③来年度に向けて